

だいせんの偉人先人たち

たか はし えい そう
高 橋 瑩 奏



【 分 類 】 政治・殖産

【 生没年 】 1865年 ~ 1925年

(元治2年) (大正14年)
慶応元年

太田町東今泉生まれ。幼時より学を好み、遠く仙台や東京に学び、特に漢学、数学に秀でた。明治19年小学校教員となったが、同22年長信田村役場書記となり、28歳にして東仙部代表として第1回の郡会議員となる。土地生産性を高める乾田法を唱道し、長信田はもちろんのこと、郡内において実施したことは有名である。また、養蚕を奨励し、繭の中に残る蛹を養鶏・養鯉の家畜飼料として活用するなど、その先見性は目を見張るものがあった。

出典等 『太田の先覚』1974年、太田町役場